

岡山県の野鳥から 鳥インフルエンザウイルスが検出されました！

- ウイルスに感染した渡り鳥が国内に広く飛来しています。
- 消石灰散布・入場時の消毒等、予防対策を徹底してください。

高病原性鳥インフルエンザ発生状況（R5年シーズン）

【野鳥1例目】10/11 北海道美唄市 ハシブトガラス
 【野鳥2例目】10/25 北海道釧路市 ノスリ
 【野鳥3例目】11/1 北海道釧路市 オオハクチョウ
 【野鳥6例目】11/7 北海道別海町 タンチョウ
 【野鳥7例目】11/8 北海道厚岸町 オオハクチョウ

【場所】岡山県総社市
 【鳥種】ツミ 1羽
 【経緯】11/9 死体回収、簡易検査陽性
 遺伝子検査実施予定

【野鳥4例目】11/1 宮城県大崎市 ハシブトガラス
 【野鳥5例目】11/6 宮城県登米市 オオタカ

- ① 鶏舎周囲への消石灰の散布
- ② 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- ③ 衛生管理区域に立ち入る車両等の消毒
- ④ 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- ⑤ 家きん舎に立ち入る者の手指等の消毒
- ⑥ ねずみ及び害虫の駆除
- ⑦ 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕



死亡羽数が増える等の異状が見られたら、すぐに下記まで連絡して下さい。

京都府南丹家畜保健衛生所TEL：0771-42-3308（夜間・休日も転送機能で連絡可能）